

各区地域部会から運営事務局会議への報告・検討事項

【中央区地域部会】

- ① 65歳問題についていうと、障害福祉サービスと介護保険サービスの差をどう埋めていくかの話になると、例えば障害福祉で認められている帯状に入る家事援助等は、介護保険では難しい等という問題がある。まず、何がどう変わるかの検証を行いながら、将来的には市の支給決定基準の違いも含め解決策を模索する必要があるように思う。まずは中央区としては、障害のある方の最終の認定調査にあんしんが同行して、想定される介護保険の区分を確認し、解離を減らす準備期間のプランを相談支援専門員と一緒に考えられるようにしたいとおもいますが、市としてこういった取り組みをすることに対し、意見が欲しい。

- ② 移行支援の3年問題、本当に3年が必要なのか。事業所の判断、行政の判断、そこを他の機関の力(専門的な機関、例えばキャリアセンター)を借りて適正かどうかを見ていければ良いのではないかと。
審査会や相談支援、行政窓口では移行支援事業が3年目になっているのが適正かどうかを判断はできない。それであれば、3年目の延長の方については、キャリアセンターのアセスメントを受けたうえで審査会にかけるということは市として検討できないか。